



報道機関各位

熊本大学

地下水シンポジウムー硝酸性窒素の振る舞いー

熊本大学大学院自然科学研究科では、地下水管理の先進地域である熊本地域を研究フィールドとして、帯水層構造とその循環機構に基づく流域地下水の水量管理手法、硝酸性窒素汚染による水質負荷の軽減や原位置浄化技術、生物モニタリング手法など、水量・水質両面からの管理を踏まえた持続的地下水利用システムの開発を行う研究を、戦略的創造研究推進事業（CREST）の「地域水循環を踏まえた地下水持続利用システムの構築」の枠組みのもとで実施しております。

本プログラムにおいて、これまで多くの成果が得られておりますが、今回のシンポジウムでは、特に「地下水中の硝酸性窒素」に焦点を絞り、フィールド調査や室内実験、モデル化等の多角的な検証により明らかにされた硝酸性窒素の振る舞いについての最新の研究成果発表や、総合討論会を実施いたします。

本シンポジウムは、日本地下水学会 2014 年度秋季学術大会の公開シンポジウムにも位置づけられており、全国から地下水の研究者が一堂に会し、総合討論に参加します。

日本を始めとして世界各地の地下水は農業用肥料の過剰施肥や畜産廃棄物に起因する硝酸性窒素の汚染問題が顕在化しております。地下水を持続的に利用できるような管理システムの開発を目指すための有意義な発表・議論が展開されるシンポジウムです。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日 時】平成26年11月7日（金）9：30～12：30

【場 所】熊本県民交流館パレアホール（熊本市中央区手取本町8番9号）

【対 象】一般市民（興味があるかたはどなたでも）

【参加費】無料

【申込方法】当日会場まで直接お越しのうえ、受付にて住所、氏名、電話番号、ご所属をご記入ください。

熊本大学大学院自然科学研究科 CREST 事務局

TEL：096-342-2279（直通）

E-mail：shimod@kumamoto-u.ac.jp

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

http://accafe.jp/kumamoto_crest/index.php?FrontPage

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学研究科 CREST 事務局

担当：下田智子

TEL：096-342-2279

日本地下水学会 2014 年度秋季学術大会公開シンポジウム

地下水流動に伴う帯水層中での硝酸性窒素の振る舞い ーフィールド調査・室内実験・モデル化による現象解明への挑戦ー

JAGH

2014 年 11 月 7 日 金 9:00 受付開始
9:30 ~ 12:30

熊本県民交流館 パレアホール
〒860-8554 熊本市中央区手取本町 8 番 9 号

参加費
無料

【プログラム】

9:30-9:40

JST/CREST 研究『地域水循環を踏まえた地下水量・水質の持続的利用システムの構築』の狙い
嶋田 純 (熊本大学・大学院自然科学研究科)

9:40-10:05

地下水硝酸汚染研究における最新のトレンドと今後の方向性：熊本地域の事例を通して
細野 高啓 (熊本大学・大学院先端機構)

10:05-10:30

観測結果を踏まえた地下水シミュレーションに基づいた都城盆地における地下水中の硝酸性窒素の挙動と自然浄化機能に関する考察
松永 緑 (熊本大学・CREST 研究員)

10:30-10:55

琉球島嶼地域における石灰岩帯水層中の NO₃-N の分布特性と挙動
安元 純 (琉球大学・農学部)

10:55-11:05 休憩

11:05-11:30

二毛作水田地帯における施肥起源の窒素負荷による浅層不圧地下水中の窒素収支の検討
ー地下水観測結果を踏まえた地下水シミュレーションに基づいた考察ー
嶋田 純・伊藤沙希 (熊本大学・大学院自然科学研究科)

11:30-11:55

流域スケールにおける窒素移動過程の数値モデリング
森 康三 (株式会社・地圏環境テクノロジー)

11:55-12:30

総合討論 (含む質疑)
コメンテーター 小野寺 真一 (広島大学・大学院総合科学研究科)

主催：日本地下水学会、熊本大学

後援：科学技術振興機構、(公財) 肥後の水とみどりの愛護基金、(一社) 熊本県地質調査業協会、
(公財) くまもと地下水財団、(財) 熊本コンベンション協会、熊本県

独立行政法人
科学技術振興機構

JAGH 公益社団法人
日本地下水学会

Kumamoto University